

「令和7年度松本砂防事務所建設労働災害防止大会」を開催しました

北陸地方整備局では、9月第4週を「建設労働災害防止週間」とし、建設工事等における労働災害の防止に向けての活動や啓発等を行っています。その一環として、松本砂防事務所では令和7年9月26日（金）に大町市文化会館サン・アルプスにおいて「建設労働災害防止大会」を工事・業務受注者等73名が参加し開催しました。大会では大町建設基準監督署の中澤智也氏による講話や、建設労働災害の撲滅向け「安全スローガンの確認」及び「工事安全宣言」を行い、各現場で無事故・無災害に引き続き取り組むことを誓いました。

開会挨拶



松本砂防事務所安全対策協議会長
(松本砂防事務所長)

講話「建設工事における災害事例と安全対策について」



大町労働基準監督署 中澤氏

安全スローガン確認




北陽建設(株) 内川氏

工事安全宣言



(株)相模組 倉科氏による安全宣言



安全宣言

私達、松本砂防事務所工事安全対策協議会は、常日頃より労働災害・公衆災害ゼロを目標に、工事現場等における安全教育・避難訓練、並びに安全パトロールの実施などの安全活動に積極的に取り組んでいます。私達が進めている砂防工事は、地域や流域に住む人たちの安全・安心の確保や国土の保全を使命としており、その工事で労働災害は絶対に防がなければなりません。

しかし、砂防工事は、脆弱な地質、急峻・陡峭な地形のもと、突発的に発生する土石流や落石などのリスクを抱えながら、豪雨・猛暑・降雪など様々な条件下で行われており万全の対策が必要です。そのためにも、過去の土石流災害等からの教訓をふまえて、工事安全に対する技術向上に努めるとともに、日々のKY活動や各種安全パトロール、作業中止基準の徹底や作業員の健康管理、熱中症対策などの取り組みを、形骸化させることなく確実に実施し、誰もが安全で安心して働くことができる環境づくりに取り組み、一人一人が常に安全を意識し行動するよう努める必要があります。

さらに、建設業の働き方改革や担い手確保を実現するため、インフラ分野のDX推進等による「生産性の向上」、「完全週休二日の実現」、「建設現場環境の改善等」に引き続き取り組むことが重要です。

私達は、本日の建設労働災害防止大会を契機とし、建設現場等の無事故・無災害で完成の日を迎えられるよう、安全管理を徹底する事をここに宣言します。

- 一、土石流や急激な水位上昇に備えた早めの避難。
- 一、墜落・転落災害、建設機械・クレーン災害、崩壊・倒壊災害の建設業三大災害の撲滅。
- 一、熱中症災害の撲滅・完全週休二日を実現し、次世代担い手が活躍できる現場環境を構築する。

- 一、墜落・転落災害、及び資機材・油の流出防止の徹底。
- 一、崩壊・倒壊災害の建設業三大災害の撲滅。

令和七年九月二十六日
松本砂防事務所工事安全対策協議会
建設労働災害防止大会

安全スローガン

一、喉渇き覚える前にまず一口
身近に置こう水分塩分
(株式会社 大野建設 輪湖 圭太)

一、安全にこれで終わりの言葉なし
みんなてっかもうゼロ災害
(株式会社 谷村建設 黒坂 研)

一、安全は省くな急ぐな無理するな
(株式会社 相模組 倉科 里絵)

松本砂防事務所工事安全対策協議会
令和七年九月二十六日 建設労働災害防止大会



安全スローガン表彰式



参加者全員でによるスローガンを唱和